

郷中だより

令和2年 6月12日
倉敷市立郷内中学校長発行
学校だより 第 5号

8日月曜日から1年生の部活動体験が始まり、さらに10日には生徒総会、11日には3年生の習熟度テストが行われ実質的に今年度が動き始めました。また、保護者の皆さまにはお忙しい中、制服アンケートや健康観察記録をお世話になっております。制服アンケートでは貴重なご意見や質問等をいただき、ありがとうございます。参考にさせていただきます。後日、生徒アンケートも合わせて集計結果をお知らせいたします。健康観察記録でも、保護者の皆さまの御協力のおかげで初日から混乱もなく、生徒一人一人の健康状態がより確実に把握でき感謝しております。今後ともよろしくお願ひいたします。

1年生 初めての定期テスト NHK取材



1年生が、初めての中間テストに臨みました。

1時間目にテストの受け方について確認をしました。休憩時間にインタビューを受けた3人は、「初めてのテストで緊張していますが、ベストを尽くしたい。」と答え、テストへの意気込みが伝わってきました。翌日、他の地域の方から「落ち着いた学校の様子と素直なインタビューの受け答えに好感がもてました。」とお電話をいただき、たいへんうれしく思いました。

1年生 部活動体験中

放課後、1年生が興味のある部活動に参加し、先輩からボールや楽器の扱い方を教えてもらったり、体験をしたりして少しだけ汗を流しています。2、3年生が、一段と輝いて見えました。



(裏面に続く☞)

令和2年度 生徒総会

10日に放送による生徒総会が行われました。執行部や各部活動の部長、委員会の委員長が準備万端で当日を迎え、今年度の生徒会の「うつたて」にふさわしい落ち着いた総会でした。

今年度の方針は、話し合った結果「お互いに高め合い、支え合って、地域にも貢献する」という方針になりました。生徒会の活動が、自治活動であることを心に刻み、より活気ある学校を目指しましょう。期待しています。



人権週間



8日から1週間を6月の人権週間としました。最近のニュースを例にとっても、ネット上の中傷、コロナ禍による外国人のリストラ・留学生の内定取り消し、医療従事者や感染者等への嫌がらせなど、差別や偏見、人権侵害はあとをたちません。「何気ない言動が相手を傷つけているかもしれない」と日頃の生活を振り返りながら、相手への思いやりや個性について、一生懸命に考えた一週間でした。文化委員の人たち、人権作文の朗読ごくろうさまでした。

保健委員会から

「階段を上るたびに意識できるように」と、ソーシャルディスタンスや3密回避など、コロナから身を守る標語が保健委員会の人たちによって作られました。こうして、目につく場所に美しく貼ってくれると、一日に何度も意識できます。『Good idea !!』ですね。



ある2年生との会話から

ある放課後、友だちを待っていた2年生の男子Aさんが、こんなことを話してくれました。「今日、○○先生に叱られました。ぼくは、○○先生の言うことが正しいと思っているので、もう二度と同じことはしないようにしようと思っているんです。」と。叱られた理由を聞いてみると、多目的トイレがあまりにも広くてきれいだったので、友だちと3人で喜んで一緒に入ろうとしていたところを○○先生に見つかって、注意されたということでした。Aさんは、自分たちの行為を「そりやあ、叱られて当然ですよね！」と反省を込めて笑顔で話してくれました。

Aさんの笑顔を思い出すたびに、うれしい気持ちになるのです。

素直に気持ちを表現できるって、素敵なことですね！

